



# はこべら

## 自分で考える 自分で決める



令和六年度が始まりました。学級数は一学級減り、二十三学級となりました。児童数は新入生八十二名を迎え、五百八十八名のスタートです。

始業式では、今年度も「響かせよう 響き合おう」を合言葉に、みんなの声が響き合う学校にしようという話をしました。「あいさつ」「返

事」「発表」を本物にします。自分の考えや気持ちや自分の言葉で言える東っ子を目指します。最近、始業式や終業式では、校長がステージを降り、子供たちにインタビューをするのが恒例になっています。今回も「春休みに楽しかったことは?」「新しい学年で楽しみなことは?」「新しい学年で頑張りたいことは?」と質問しました。回答を重ねることに、たくさんの子供たちの手が挙がるようになりました。全校の前で発表することは勇気がいることです。しかし、その中で堂々と自分の考えを発表できる子供たちが育っており、頼もしく感じます。

もう一つ子供たちに伝えたことは、「自分で考える 自分たちで決める」「自分で決める 自分たちで決める」を大切にしたいということです。東小の子供たちは優しく、お家の方々や先生の言うことをよく聞き、守ることができます。しかし、学校は

子供たちのものであり、子供たちの未来のためにあります。だからこそ、言われたことを守る、やるだけではなく、「楽しく、元気な学校」「幸せで、伸びる学校」になるように、「自分たちで考え、自分たちで決め、行動できる」ようになってもらいたいと願っています。今年度は「自分たちで考え、決める」力を育てていきたいと思っています。

## 入学おめでとう



四月十日(水)に、かわいい八十二名の新一年生が入学してきました。大きなランドセルを背負い、お家の人から手を引かれ登校してきました。

入学式では、緊張の中にもしっかりと話を聞く一年生の姿がありました。在校生を代表して六年生がギャラリィからではありましたが、参加しました。六年生の「校歌」の音が体育館中に響き、一年生を力強く迎えることができました。

入学してまだ、三週間ですが、学校の生活にも慣れ、頑張っています。一週目は新しい環境に不安を感じ、悲しそうな表情を浮かべる子もいましたが、お友達もでき、すっかり落ち着きました。これを支えているのは六年生の存在です。一年生のお世話をする六年生の顔はとても穏やかで、優しくさ

いっばいです。一年生の入学は、迎える六年生の成長にもつながっているようです。いっそつ高学年らしさが増したように感じます。六年生がよきリーダーとして育つことが東小の成長につながります。期待しています!

今年度の運動会のテーマが代表委員会で決まりました。運動会はみんなのためのものであり、学校、学年、学級、そして一人一人が成長する機会にしたいという思いが伝わってきました。

## 時津東小学校 運動会

one for all all for one

～一人はみんなのために みんなは一人のために～

5月19日(日) 8:20 雨天順延

今年の運動会も、カリキュラムに則った運動会にすることと子供たちの体への負担を考え、午前中開催とします。各学年、二種目を行います。変更点として、今年度は「表現・ダンス」は行わず、「応援合戦」を充実させます。これにより、子供たちの自主性を伸ばし、所属感、充実感を味わわせたいと思っています。「表現・ダンス」については、重なりがないよう秋の「はこべら祭り」に場を設定します。運動会まで三週間となりました。東っ子が生き生きと活動する姿をお見せできるよう頑張ります。お楽しみに!